

様式第1号  
(第7条関係)

交付決定番号 (県使用)	R 4	-			
-----------------	-----	---	--	--	--

令和  年  月  日

(宛先)  
埼玉県知事

## 住宅における省エネ・再エネ設備導入支援事業補助金申請書

住宅における省エネ・再エネ設備導入支援事業補助の交付を受けたいので、補助金等の交付手続等に関する規則（昭和40年埼玉県規則第15号）第4条第1項の規定により、次のとおり申請します。

(申請者)

〒

住所			
フリガナ			
氏名			
電話番号			
緊急連絡先			

緊急連絡先は、携帯電話等、日中連絡がとれる電話番号等を必ず記入してください。

### 【誓約事項】

交付決定後の着工など、補助条件や申請書の記載内容について、理解した上で申請します。
本補助金にかかる補助条件、規則及び要綱の内容を財産処分制限期間が経過するまで遵守します。
申請書に添付した、建物の所有を証する書類は、対象設備を導入する住宅にかかる書類に相違ありません。
申請対象設備と同種の設備について過去に埼玉県から補助金の交付を受けていません。
【申請者以外に建物所有者がいる方のみ】 建物の所有者全員から財産処分制限期間内における善良な管理義務を果たすことを条件に、対象設備を導入することをについて同意を得ています。
【窓断熱改修をする方のみ】 申請対象設備について国の補助金の交付は受けておらず、今後受ける予定もありません。

上記を誓約し、内容に間違いがないことを確認した上で申請します。

(連絡先) ※ 契約事業者等が連絡先となる場合は記載してください。

会社名		営業所名	
担当者名			
電話番号			
緊急連絡先			

緊急連絡先は、携帯電話等、日中連絡がとれる電話番号等を必ず記入してください。

(注) この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

申請日	令和	年	月	日
氏名				
導入設備				

1. 建物種別等（該当項目に「×」印）

<input type="checkbox"/> 既存	地中熱利用システムのみ選択可	
	<input type="checkbox"/> 新築（分譲住宅）	<input type="checkbox"/> 新築（分譲住宅以外）
（住宅の引き渡し予定日 年 月 日）		

【蓄電システム・V2Hを導入する方のみ】

太陽光 発電設備	<input type="checkbox"/>	既設	太陽電池モジュール の公称最大出力 （合計）	<input type="text"/> kW
	<input type="checkbox"/>	新設		

※ 日本工業規格又はIEC等の国際規格に規定されている太陽電池モジュールの公称最大出力をいうものとし、小数点第3位以下の値を切り捨て処理後の小数点第2位までの数値とする。

2. 対象設備の導入を予定する建物の所有者

建物所有者 氏名 （又は取得 予定者氏名）	1	
	2	
	3	
	4	

※ 申請者を含む建物所有者全員を記載してください。

3. 事業着手・完了予定日

着手予定日	令和		年		月		日
完了予定日	令和		年		月		日

※ 補助金の交付決定前に工事に着手した場合、補助対象になりません。

※ 補助対象設備が設置された住宅を取得する場合には、着手・完了予定日は引渡予定日を記入してください。（地中熱のみ）

4. 導入設備（補助申請を行うものに「×」印）

<input type="checkbox"/> 家庭用燃料電池システム （エネファーム）	<input type="checkbox"/> 太陽熱利用システム （強制循環型）	<input type="checkbox"/> 地中熱利用システム
<input type="checkbox"/> 蓄電システム	<input type="checkbox"/> V2H （電気自動車充放電設備）	<input type="checkbox"/> 高断熱窓

（注）  色部分はドロップダウンリストから該当項目を選択をしてください。

5. 設備の概要及び補助対象経費

申請日	令和	年	月	日
氏名	_____			
導入設備	_____			

ア 総契約額（税込）  円

イ 内訳 ※1～6のうち補助金申請を行うもののみ記入してください。

1) 家庭用燃料電池システム（エネファーム）								
燃料電池 ユニット	メーカー名	_____			貯湯 ユニット	メーカー名	_____	
	FCA登録型式	_____				FCA登録型式	_____	
	燃料の種類	_____						
①エネファームにかかる契約額（税抜）		_____ 円		②市町村等補助金額		_____ 円	①-② 補助対象経費	_____ 円
2) 太陽熱利用システム（強制循環型）								
メーカー名		_____		BL認定登録型式		_____		
集熱器面積		_____ m <sup>2</sup>	貯湯量		_____ ℓ			
①太陽熱利用システムにかかる契約額（税抜）		_____ 円		②市町村等補助金額		_____ 円	①-② 補助対象経費	_____ 円
3) 地中熱利用システム								
メーカー名		_____		型式（品番）		_____	年間エネルギー効率	_____
熱交換の媒体		_____					その他の場合は具体的な媒体名（ _____ ）	
掘削孔の本数		_____ 本	熱交換器の深度		_____ m	熱交換井の帯水層の深度		_____ m ~ _____ m
地中埋設水平ループの深度		_____ m			地中埋設水平ループの総延長		_____ m	
地中熱を利用するための設備		_____					その他の場合は設備名（ _____ ）	
		メーカー名		機種名（型式）				
①地中熱利用システムにかかる契約額（税抜）		_____ 円		②市町村等補助金額		_____ 円	①-② 補助対象経費	_____ 円
4) 蓄電システム								
メーカー名		_____		SII登録パッケージ型番		_____		
蓄電容量		_____ kWh	定格出力		_____ kW			
①蓄電システムにかかる契約額（税抜）		_____ 円		②市町村等補助金額		_____ 円	①-② 補助対象経費	_____ 円
5) V2H								
メーカー名		_____		NeV登録型式		_____		
①V2Hに係る契約額（税抜）		_____ 円		②市町村等補助金額		_____ 円	①-② 補助対象経費	_____ 円
6) 高断熱窓								
①高断熱窓にかかる契約額（税抜）		_____ 円		②市町村等補助金額		_____ 円	①-② 補助対象経費	_____ 円
平面図番号	_____	国登録番号	_____	メーカー名	_____	改修方法	_____	
平面図番号	_____	国登録番号	_____	メーカー名	_____	改修方法	_____	
平面図番号	_____	国登録番号	_____	メーカー名	_____	改修方法	_____	
平面図番号	_____	国登録番号	_____	メーカー名	_____	改修方法	_____	
平面図番号	_____	国登録番号	_____	メーカー名	_____	改修方法	_____	
平面図番号	_____	国登録番号	_____	メーカー名	_____	改修方法	_____	
平面図番号	_____	国登録番号	_____	メーカー名	_____	改修方法	_____	

※平面図の窓改修位置に番号を振り、製品、改修方法を記入してください。

※ 総契約額は税込、各設備にかかる契約額は税抜で記載し、添付の契約書に記載された金額と一致させてください。

※ 契約額については値引き後の金額を記入してください。（全体の費用から値引きしている場合で補助対象経費からも値引きがある場合には、当該値引き額を反映させた金額を記入してください）

申請日	令和	年	月	日
氏名				
導入設備				

## 6. 補助金交付申請額


エネファーム、太陽熱利用システム、蓄電システム、V2H	10万円
地中熱利用システム	40万円

高断熱窓 上記で算出された補助対象経費÷5をした金額（1万円未満切り捨て）と10万円を比較して、いずれか低い額

【例】補助対象経費が47万5千円の場合  
 $47万5千円 \div 5 = 9万5千円$   
 9万5千円の1万円未満切り捨て=9万円  
 9万円と10万円を比較していずれか低い額=9万円・・・補助金交付申請額

合 計

 万円

(注)  色部分は計算式が入っています。

### 個人情報に関する事項

本申請書により得られた個人情報は、住宅における省エネ・再エネ設備導入支援事業補助金の交付に関わる目的以外に使用することはありません。